

# トライオート ZX2+ クイックガイド 使用手順

※製品をご使用になる前に、必ず取扱説明書をお読みください。  
 ※初期設定に基づいた操作例です。設定を変更した場合は必ず内容を確認してください。  
 ※ファイルは慎重に使用してください。



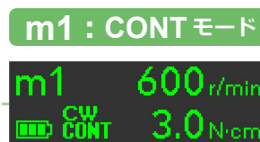
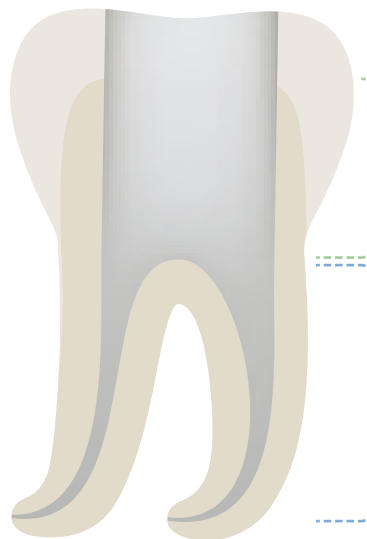
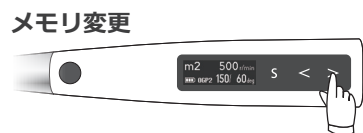
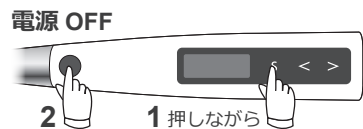
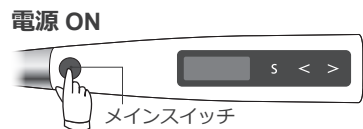
2023-07-21  
 Pub. No.: K351-80210-500



使い方動画はこちら▶



## 1 基本の使用手順 初回使用時におすすめです。使用するメモリは2つだけ！



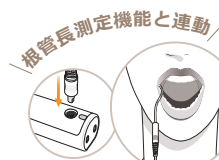
### 根管上部形成

#25 (t06) から  
 #35 (t06)

ファイルを根管に挿入し、根管内の状態を確認します。

#8 (t02) または  
 #10 (t02)

容易に穿通できそうな場合は、そのまま穿通してください。



手用ファイルで無理のない範囲で探索



### 穿通 グライドパス 根管拡大形成

#10 (t02)

#15 (t02)  
 #20 (t04)

#20 (t04) から  
 #40 (t06)

## OGP2 (Optimum Glide Path 2) モードについて

### OGP2 モードとは？

時計回り と 反時計回り の動きを  
 150° と 60° で 4 回 繰り返す。

+

反時計回り と 時計回り の動きを  
 150° と 60° で 4 回 繰り返す。

トータルで同じ位置に戻る。

ファイルの食い込みや破折のリスクが低く、  
 ファイル・用途を選ばず使える動作モードです。

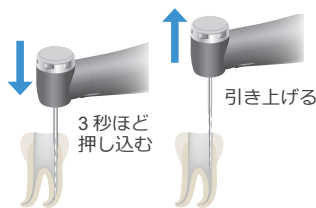
### 使用ファイル例

現在お使いのファイルをそのままご使用いただけます。

(CW) EndoWave series,  
 ProTaper series,  
 Race series,  
 HyFlex series,  
 JIZAI series など

(CCW) WaveOne series,  
 RECIPROC series など

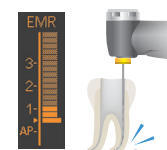
### 操作のコツ



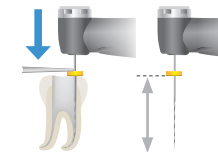
ファイルが浮いてこないよう強めに3秒ほど押し込み、引き上げる運動を繰り返します。

### 穿通後、そのまま根管長を計測

根管長バーが 0.5 (▶) になるまでファイルを進めると、モーターが自動停止します。

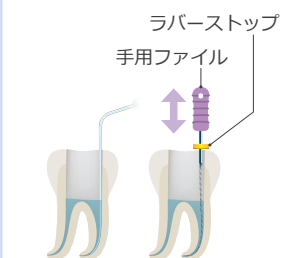


その位置でラバーストップを固定し、長さを計測します。



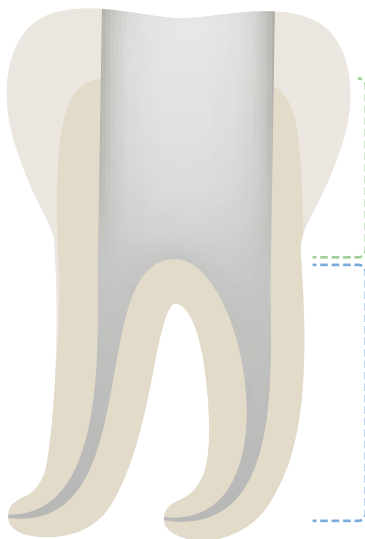
### ファイル交換ごとに行ってください

### 洗浄方法



根管内に洗浄液を注入し、手用ファイルを上下させて根管内を洗浄します。

## ② 応用：より切削効率を上げたいときの使用手順 根管拡大形成を OTR モードで行います。



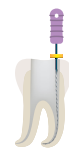
**m1 : CONT モード**  
**m1** 600 r/min  
 CW CONT 3.0 N·cm

### 根管上部形成

#25 (t06) から  
#35 (t06)

詳しくは表面を参照してください▼

#8 (t02) または  
#10 (t02)  
容易に穿通できそうな  
場合は、そのまま穿通  
してください。



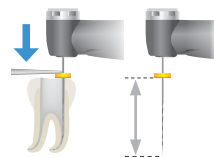
手用ファイルで無理のない範囲で探索

**m2 : OGP2 モード**  
**m2** AP 1 2  
 OGP2 OAS2

### 穿通 グライドパス

#10 (t02) #15 (t02)  
#20 (t04)

穿通後、そのまま根管長を  
計測できます。

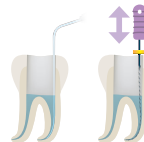


**m4 : OTR モード**  
**m4** AP 1 2  
 CW OTR OAS

### 根管拡大形成

#20 (t04) から  
#40 (t06)

ファイル交換ごとに洗浄して  
ください。



反時計回り切削ファイルの場合は  
m5 に設定してください。

## OTR (Optimum Torque Reverse) モードについて

### OTR モードとは?

通常は一定方向の  
動きを継続。



↓  
ファイルに高い負荷がかかると  
時計回りと反時計回りを  
織り込む動きに  
切り替わる。



安全性を保ちつつ、切削効率  
を高めた動作モードです。

### 使用ファイル例

現在お使いのファイルをそのまま  
ご使用いただけます。

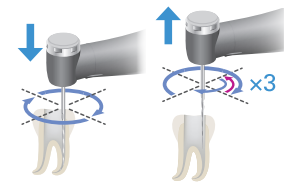
#### 時計回りで切削するファイル

(cw) JIZAI series,  
EndoWave series,  
ProTaper series,  
Race series,  
HyFlex series など

#### 反時計回りで切削するファイル

(ccw) WaveOne series,  
RECIPROC series など

### 操作のコツ

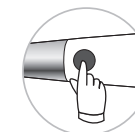


ピピピ...

引き上げる目安  
3回逆回転したとき、または  
ブザー音がしたとき (ウィズ  
ドローサウンドが On の場合)

ファイルをゆっくりと根管の先へ進め、  
ファイルが逆回転を始めたなら素早く引き上げる運動を  
繰り返していきます。

## ファイルが食い込んで引き抜きにくいときは



### メインスイッチを長押しする

▶ ツイスト動作になりますので  
ファイルを引き上げてください。

※ アピカルアクションが Stop / OAS / OAS2 の場合

## 各メモリの初期設定と用途

メモリ	動作モード	回転方向	回転速度 (r/min)	点滅バー位置	アピカルアクション
m1	CONT	(cw)	600	0.5	Off
m2	OGP2	(cw) (ccw)	500	0.5	OAS2
m3	OGP2	(cw) (ccw)	500	1	OAS2
m4	OTR	(cw)	500	1	OAS
m5	OTR	(ccw)	500	1	OAS
m6	CONT	(cw)	1000	0.5	Off
m7	CONT	(ccw)	200	0.5	Off
m8	OGP	(cw)	100	0.5	OAS
m0	-	-	-	0.5	-

メモリ	主な用途
m1	根管上部形成
m2	穿通、グライドパス、根管拡大形成
m3	穿通、グライドパス、根管拡大形成
m4	根管拡大形成 (CW ファイル用)
m5	根管拡大形成 (CCW ファイル用)
m6	根管清掃
m7	水酸化カルシウム等、貼薬剤の充填
m8	根管拡大時のレジのバイパス
m0	根管長測定

商標・登録商標について：本書に掲載されている会社、商品、サービス等の名称の一部には、各社の商標または登録商標が含まれます。

© 2023 J. MORITA MFG. CORP.